

平成28年度 都市自治体の調査研究活動に関するアンケート調査 調査票

※ この調査票は、記入例です。
次のURLから本調査票データ（Excel形式）
をダウンロードしていただきますよう、
お願いいたします。

<http://www.toshi.or.jp/?cat=52>

平成29年7月

公益財団法人 日本都市センター 研究室

【問い合わせ先・連絡先】

(公財)日本都市センター 研究室 (担当:三好・釘持・瀧澤)
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1

Tel: 03-5216-8772

Fax: 03-3263-4059

E-mail: jichitai-research@toshi.or.jp

(調査目的)

本アンケートは、全国の都市自治体が行っている調査研究活動に関するデータを収集し、その結果を当センターのホームページ等に掲載する等、広く情報発信することにより、全国都市自治体の行財政運営に寄与することを目的として行います。

<調査票の回答手順・返信方法について>

調査票の回答手順・返信方法につきましては、下記の点に留意して作業を進めていただきますようお願いいたします。

1. ご回答の手順

- 郵便でお送りした送付物に「依頼状」、「本調査票（記入例）」、「都市シンクタンク等一覧」が揃っているかをご確認ください。
- 接続環境等の事情により、E-mailによる調査票データの送付を希望される方はご連絡ください。
- 質問への回答方法は、「本調査票（記入例）」及び各質問文の指示に従ってください。
- 貴自治体の全部門における平成28年度の調査研究活動について、企画担当課様にご調整の上、ご回答くださいますようお願いいたします（自治体が設置しているシンクタンクを対象とした同趣旨の調査を先に同一様式で実施しております。貴自治体で設置しているシンクタンクで調査研究活動を行っている場合は、自治体の担当範囲で該当する内容についてご回答ください）。

2. 返信期限及び返信方法

- 入力された調査票は、お忙しい折とは存じますが、**8月18日（金）必着**で下記メールアドレス宛てに添付ファイルとしてご返信くださいますようお願いいたします。

【回答提出先: jichitai-research@toshi.or.jp】

※ 各自治体の調査研究の概況（SQ1の回答）は自治体名とともに都市自治体の調査研究の傾向と実態を知りうる資料として公開させていただきますが、それ以外の回答に関しては、個別の内容を自治体名とともに公開する予定はありません。また、アンケートの集約結果は、当センターのHP、刊行物、都市調査研究交流会（平成30年2月開催予定）等で公開させていただきます。

※ 平成24年度までのご回答については(公財)日本都市センターのHP（下記URL）で公開していますので、ご参照ください。

【URL: <http://www.toshi.or.jp/?cat=52>】

＜回答作成上の注意点について＞

本調査票の回答の作成にあたっては、下記の点にご留意のうえ作業を進めていただきますようお願いいたします。

1. 調査研究活動の定義

○ 本アンケートにおいて、「調査研究活動」とは、政策の形成や問題の解決のために情報の集収・分析や調査を行い、その具体的な成果を政策に反映する等の活動を指しています。

※ 具体的な成果としては、独自の報告書等としてまとめられるものや、貴自治体の政策に直接反映できるような内容のものを指します。

※ 国の法令により義務づけられている調査及び基礎調査は、今回の対象には含みません。
ただし、総合計画等のための基礎調査等、政策形成に大いに資するものは、本アンケートの調査対象となります。

2. 調査票記入上の注意

○ SQ1については、調査研究1件につき1シートで回答していただくようお願いいたします。
(例)調査研究実績が3件の場合は、「SQ1」シートを3つ作成してください。

○ 「SQ1」シートについては、調査研究7件分までシートを用意してあります。調査研究が8件以上ある場合は、本ファイルと同じダウンロード先に20件まで記入可能なファイル(ファイル名に「8件以上」と記載)も用意しておりますので、そちらを使用して回答していただくようお願いいたします。

○ 集計のための計算式が埋め込まれておりますので、セルの追加・削除などシートの改変はお避けください。

(連絡先・照会先)

1 自治体名

〇〇市

2 全国地方公共団体コード(6桁)

0 1 - 2 3 4 - 5

3 連絡・送付先(照会先)

〇〇局 〇〇部 〇〇課 〇〇係

回答者職氏名: 係長 〇〇 〇〇

Tel. 123 - 456 - 7890 (内線)

Fax. 123 - 456 - 7890

E-mail: abcdefg@city.hijklmn.jp

※上記の連絡先等については、今年度以降の本アンケート調査に係る当センターからの送付先(照会先)用として使用させていただきますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 調査研究の実施状況

問1 平成28年度に、貴自治体のいずれかの部門で調査研究活動を行いましたか。あてはまる番号に1つだけチェックを入れてください。

1. 行った(2を除く)

⇒ SQ

2. 設置しているシンクタンクのみで行った

⇒ 問2

3. 行わなかった

⇒ SQ

※ 該当する選択肢をクリックすると、チェックが入ります。

SQ1 平成28年度に貴自治体が行った調査研究活動について概況をお答えください。

※ 調査研究番号（1～7）を表示しています。

※ SQ1は、調査研究1件につき1シートとなっています。
調査研究実施件数に応じて回答シートを作成してください。

1 (1)調査研究名（調査研究名をご記入ください）

〇〇市交通総合計画策定に係る各種調査

※ 平成28年度に実施した調査研究名をご記入ください。

(2)分野（該当するものを1つだけ選択してください。）

- A1. 総合計画等のための（行政推計など）
- A2. 行財政改革の推進（コスト、自主財源確保など）
- A3. 地方分権（国・県から地方へ権限、財源の移譲など）
- A4. 地域づくり（市民協働、市民活動推進、男女共同参画、まちづくり、地域コミュニティ、人権など）
- A5 その他の自治体運営全般（下の枠内に、具体的にご記入ください）
- B1. 社会福祉・保健医療対策（少子・高齢化対策、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、救急医療、健康づくりなど）
- B2. 環境問題（ゴミ減量、エコライフの普及、緑化の普及など）
- B3. 教育・文化・スポーツの振興（青少年育成、文化活動の振興、伝統芸能・文化財の保存や活用など）
- B4. 生活基盤の整備（交通体系の整備、都市基盤施設の整備、都市計画、IT利活用、防災対策、防犯対策など）
- B5. 経済・産業の振興（中小企業の振興、観光振興、企業誘致、景気対策、雇用対策、農業支援、地域経済分析など）
- B6. その他の特定課題解決（下の枠内に、具体的に

※ 該当する選択肢をクリックするとチェックが入ります。

※ 「A5」または「B6」を選択した場合、この欄に具体的内容をご記入ください。

※A1～A5は自治体運営全般に関するもの、B1～B6は特定課題解決に関するものです。

(3)実施・参画主体（調査研究の中心的役割に近い順で1位から3位まで各1つ選択してください）

	1位	2位	3位
1. 貴自治体が設置しているシンクタンクの職員	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 貴自治体の企画部門の職員	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 貴自治体の職員（1、2を除く）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 他自治体の職員	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. シンクタンク、コンサルティング会社の職員（1を除く）	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 大学の研究者	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 大学院生・大学生	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 公益法人、NPO法人の職員（1、5を除く）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. 市民（5、6、7を除く）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. その他（下の枠内に、具体的にご記入ください）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※ 該当する選択肢をクリックするとチェックが入ります。

※ 「10」を選択した場合、この欄に具体的内容をご記入ください。

(4)推進体制(当てはまるものをすべて選択してください)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 個人研究	※ 該当する選択肢をクリックするとチェックが入ります。
<input type="checkbox"/> 2. 組織内グループ研究	
<input type="checkbox"/> 3. 他部署の職員が参加	
<input type="checkbox"/> 4. 他機関の職員が参加する研究会	
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 外部有識者が参加する研究会	
<input type="checkbox"/> 6. 住民が参加する研究会	
<input type="checkbox"/> 7. 異なる組織間の共同研究	
<input type="checkbox"/> 8. その他(下の枠内に、具体的にご記入ください)	
<input type="text"/>	※ 「8」を選択した場合、この欄に具体的内容をご記入ください。

(5)成果(最終的にどのような形の成果とするか、予定も含め当てはまるものをすべて選択してください)

<input type="checkbox"/> 1. 報告書、白書等の刊行	※ 該当する選択肢をクリックするとチェックが入ります。
<input checked="" type="checkbox"/> 2. 政策提言	
<input type="checkbox"/> 3. 計画等策定支援	
<input type="checkbox"/> 4. 施策・事業等の提案	
<input type="checkbox"/> 5. データベース化	
<input type="checkbox"/> 6. 講座、研修等の実施	
<input checked="" type="checkbox"/> 7. ウェブでの公開	
<input type="checkbox"/> 8. その他(下の枠内に、具体的にご記入ください)	
<input type="text"/>	※ 「8」を選択した場合、この欄に具体的内容をご記入ください。

(6)期間(調査研究の実施期間を1つだけ選択してください)

<input type="radio"/> 1. 3か月未満	※ 該当する選択肢をクリックするとチェックが入ります。
<input type="radio"/> 2. 3か月以上6か月未満	
<input type="radio"/> 3. 6か月以上1年未満	
<input checked="" type="radio"/> 4. 1年以上3年未満	
<input type="radio"/> 5. 3年以上	
<input type="radio"/> 6. 継続中であり、終期末定	

※継続中であっても、あらかじめ調査研究の終期を設定している場合は、1～5から選択してください。

(7)調査研究の概要(調査研究の概要をご記入ください。また、研究成果を閲覧できる機関(国会図書館等)やURLがある場合には、末尾にご記入ください。)

路線バスへの要望やバス待合空間の問題点等を把握し、今後のバス路線の再編や頻度の見直し、あわせて待合所の改善方向を検討するために利用者の意識調査、路線バス乗降調査、バス停現況調査を実施し、実証実験を行った。詳しくは、<http://www.abcd>

※ 調査研究の内容をご記入ください。

SQ2 貴団体が調査研究を行った際に生じた課題・問題点について具体的にご記入ください。

調査研究に必要な資料が合併により各支所に分散しているため、資料収集に時間を要している。
また、大学等外部の専門機関が持つ知見やノウハウを蓄積したいと考えており、共同研究やその他連携を進めているが、担当する一部職員だけではなく、いかに多くの職員に共有できるかが課題の一つと考えている。

※ 具体的にご記入ください。

SQ3 貴団体が調査研究を行わなかった理由を、1～7から近い順に1位から3位まで各1つ選択してください。

※企画担当課様が都市シンクタンクを兼ねており、別にお送りした都市シンクタンクカルテにおいて回答いただける場合は、本項目の回答は不要です。

	1位	2位	3位
1. 財源が不足	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 要員数が不足	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 専門知識が不足	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 費用対効果が低い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 明確な研究成果が期待できない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 調査研究の必要がない	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. その他(下の枠内に、具体的にご記入ください)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※ 該当する選択肢をクリックするとチェックが入ります。

※ 「7」を選択した場合、この欄に具体的内容をご記入ください。

2.その他

問2【自治体のみ】貴自治体における都市シンクタンク等の状況についてお聞きします。

貴自治体において、都市シンクタンク等を新たに設置し、あるいは既存のシンクタンクを見直す動きがありますか。あてはまるものを1つだけ選択してください。

(添付ファイル「都市シンクタンク」)

※ 該当する選択肢をクリックするとチェックが入ります。

新設・既存の見直し → 問3以降へ

検討していない → 問3以降へ

SQ4 都市シンクタンク等の新設・見直しを検討する理由についてお答えください。

調査研究のメンバーを庁内で組織しようとしても、通常業務との調整が困難で断念する場合がありますことから、調査・研究に特化した組織が必要と考えるため。
市全体の中長期にわたる視点に立った調査・研究を実施するためには、専門化した組織が必要と考えるため。

※ 具体的にご記入ください。

問3 職員が自主的に行っている調査研究活動についてお聞きします。

(1) 職員が自主的に行っている調査研究活動についてお聞きします。あてはまるものを1つだけ選択してください。

- 把握している
- 一部把握している
- 把握していない

※ 該当する選択肢をクリックするとチェックが入ります。

(2) 職員が自主的に行う調査研究活動を支援する制度を設けていますか。あてはまるものを1つだけ選択してください。

- 設けている
- 設けていない ➡ 問4以降へ

※ 該当する選択肢をクリックするとチェックが入ります。

SQ5 職員が自主的に行う調査研究活動を支援する制度の概要をご記入ください。

職員が自主的にグループを結成して行う調査研究活動について、申請があり要件を充たすものについては、年間10万円を限度額として、市から助成金を交付している。

※ 具体的にご記入ください。

問4 調査研究活動についてご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

※企画担当課様が都市シンクタンクを兼ねており、別にお送りした都市シンクタンクカルテにおいて回答いただける場合は、本項目の回答は不要です。

※ ご自由にご記入ください。

問5 当センターで行っている都市調査研究グランプリ(CR-1グランプリ)について、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

CR-1グランプリの概要はこちら

<http://www.toshi.or.jp/?cat=18>

※企画担当課様が都市シンクタンクを兼ねており、別にお送りした都市シンクタンクカルテにおいて回答いただける場合は、本項目の回答は不要です。

※ ご自由にご記入ください。

以上で質問は終わりです。

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

※ 調査の内容に関する問い合わせ等は、下記までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

【問い合わせ先・連絡先】
(公財)日本都市センター 研究室 (担当:三好・鋸持・瀧澤)
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1
Tel:03-5216-8772 Fax:03-3263-4059
E-mail:jichitai-research@toshi.or.jp